



2019年9月3日

九州北部の大雨被害

DMAT 派遣医師が病院長に報告

8月下旬に九州北部を襲った大雨の災害医療を支援するため、長崎大学病院 DMAT の医師 1 名が 8 月 31 日から 9 月 2 日まで佐賀県庁に派遣されました。5 日、病院長に支援活動を報告する予定。今回は同医師が厚労省 DMAT 事務局の派遣要請を受け、佐賀県での本部活動(DMAT ロジスティクスチーム)に参加しました。

【病院長報告】

日時：2019年9月5日 10:00~10:15

場所：長崎大学病院 応接室

※取材をご希望される報道機関は 9 時 45 分ごろ、正面玄関にお集まりください。
ご案内いたします。

【派遣された DMAT (医師)】

長崎大学病院 地域医療支援センター副センター長 高山隼人(たかやま・はやと)

【活動期間】

2019年8月31日~9月2日

【活動内容】

佐賀県庁にて災害医療ロジスティクス(DMAT ロジスティクスチーム)の業務を支援。

DMAT ロジスティクスチームについて

DMAT ロジスティクスチームは災害医療の本部活動を円滑に支援するために、本部長や災害医療コーディネータをサポートする。業務の内容は情報収集や整理、通信を行い、県職員や本部長らに適切な助言をする。また、行政職員や DMAT の後方支援を行うなどがある。

この件に関する問い合わせ

病院長企画室 大浦

(TEL) 095・819・7790